

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
<b>【4 公共交通】</b>	
粟崎部会長	説明聞いて初めて知ったことが多いが、周知はどのようにしているのか。
浅野主査	町のHPに掲載しているが、広報を通じてお知らせするか、スクールバスについては自治会毎に説明しているが、もう少し利用してもらうような周知をしたい。 利用してもらわないと、それだけ町の負担にもなってくるが、赤字路線を廃止する訳にはいかないなので、若干でも利用者を増やしていけるよう周知していきたい。
志布委員	乗合タクシーの本数は。
浅野主査	地区ごとに曜日で分けて週1回の運行となっている。朝9時出発で、帰りは午後3時となっている。
志布委員	午後3時までの間に帰りたいといった場合は自分で帰るしかないのか。
浅野主査	家族の方に迎えに来てもらうなどしてもらっていると思う。
池野本委員	バスは、町のもので委託しているものとの区分けは。
浅野主査	路線バスは民間での運行なので民間所有であり、元々の町営バスやスクールバスは町で所有しているものである。
池野本委員	農村地区は町のバスになるのか。
浅野主査	農村地区は混乗スクールバスのみなので町所有のものである。
粟崎部会長	不便に思うのは女満別空港線である。
浅野主査	網走バスが空港経由となっているが、飛行機の発着に丁度良い便がなく、もう少し利用しやすければと思っている。
志布委員	ワンコインバスについて、野崎団地には全便運行している訳ではないので不便である。また、土日に運行されていないものもあり、せっかく運行されているのだからもったいないと思う。
加藤委員	明和大学に行っている人で、美禽からバスで行きたいが乗れないと言っていた。
浅野主査	市街地だけの運行であるので不便な地区のところもある。また、市街地を回っているため時間がかかり、時間が合わないということもある。
佐々木委員	ワンコインバスの路線を増やすことはできるのか。
浅野主査	民間会社の路線であるが、赤字路線であり、路線を増やすと赤字も増える。その赤字を補うのが町である。

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
志布委員	赤字が増え続ければこのバスがなくなるということで、なるべく乗るようにしている。それでも週2～3回程度であるが、病院に行く人でも片道だけでも乗るようにすれば良いと思う。自治会でも宣伝すればと思う。
佐々木委員	このワンコインバスではどの位の赤字なのか。
浅野主査	町が補助している金額では6,000千円程になっている。他にも網走バスや北見バスにも補助している。 料金も100円が高いかどうかとなると高いとは思わないが、利用者が負担しても赤字となっている分を町が負担している。
佐々木委員	その赤字分を補うとすれば料金を400円にするとか、利用者を4倍にするとかになるのでは。
池野本委員	100円で動いているものをそこまで上げるのはなかなかできない。せいぜい200円ではないか。
佐々木委員	それであれば料金200円で、利用者を2倍にすることになるのでは。
池野本委員	ワンコインバスのサイズが大きいと思う。一月にせいぜい2,500人位なので、見直せないものか。混乗スクールバスもそうであるが、地方のバスは利用者が限られているので、大きさを見直して経費を削減できないのか。
浅野主査	ワンコインバスは阿寒バスの所有であり、今まで路線で走っていたものをワンコインバスとしているが、その経費について見直しをしてもらいたいという要望はできる。 混乗スクールバスは生徒を乗せるため、更新するものはコンパクト化している。しかし、それ以外で多目的バスとして町の事業等に老人クラブの方達が利用するものもあり、大きなバスも必要である。
佐久間委員	美幌は町がコンパクトであり、他のところに比べてお金がかかっていないと思う。農村地区に運行されるバスは本数が少なく使い勝手が良くないということであれば、例えば病院に行くためタクシーを利用したときに、病院のはんこを押してもらえればタクシー料金を300円にする、また、買い物であれば100円のみ補助にするなどとすると使い勝手が良いと思う。将来高齢化が進んでいくので、本当にバスが良いのか検討すべきである。
浅野主査	そういった意味でも乗合タクシーはあるが、利用しやすいようにするという課題を克服しなければならないと思っている。
栗崎部会長	現状では栄森から登栄に行くときなどはタクシーが利用できないことになるのでは。
浅野主査	現在、自宅から駅等、決まったところへの運行となっているが、これをスーパー等に行けるようにタクシー会社と協議している。 また、利用している住民の方からアンケートをとるので、利用しやすい

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
	<p>ようにしていきたい。</p>
志布委員	<p>利用しなくなると廃止されてしまうと言われるので、地域のためにも利用しているが、100円で利用できるのは魅力と思う。</p>
粟崎部会長	<p>鉄道の利用についてはどのように思うか。</p>
池野本委員	<p>都市間バスがあり、あまり利用しない。</p>
粟崎部会長	<p>鉄道は利用者にやさしくない。</p>
志布委員	<p>車両も良くないし、座席も悪い。</p>
田村主幹	<p>先日、北見の駅長が来ていったが、車内販売と色々な割引きっぷについて3月一杯で打ち切るといった話があった。これは、道内的に利用者が多いところは継続するが、限定して打ち切るということであった。</p> <p>また、農業の関係ではタマネギ列車として、タマネギを運ぶのに重要な列車があり、これが古くなり更新したいがJRでは難しいということで、美幌だけではなく北見などからもお金を出して守っているということもある。</p> <p>新幹線で盛り上がっているが、地方の路線は危機感を感じているので、利用はしてもらいたいと思う。</p>
加藤委員	<p>以前、娘がJRを利用した時に、美幌で降りるところを、停車時間が短かったため乗り過ごしてしまったことがある。</p>
佐々木委員	<p>一番の解決策は子どもを増やすことではないか。根本的に人口が少ないと何をしても難しい。</p>
池野本委員	<p>自分はワンコインバスに乗ったことがないのでわからないが、利用している人の意見が分からない。できれば利用している人にアンケートをとってもらえないか。そうすれば、どのようにするとバスに乗るのか等、細かいところがわかる。</p> <p>まちづくり白書では美幌の交通機関は良いという人もいれば、悪いという人もいる。</p>
浅野主査	<p>協議会の中でバス会社をお願いしてできる部分と、利用しない側の意見も拾えば良いと思う。</p> <p>JRや乗合タクシーとの乗り継ぎの部分も含めて、全体的に考えて行かなければならない。乗合タクシーでは、3月・4月にアンケートをとりたいと思っている。</p>
疋田委員	<p>自分たちで乗ってみればわかるのではないか。</p>
浅野主査	<p>利用してみると感じるところがあるかもしれない。</p>
志布委員	<p>乗るのであれば、まず、時間を調べて目的を持って乗ることだと思う。</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
【5 地域の情報化】	<p>病院への通院や買い物など、何をしたいのかによって感じ方が変わってくる。</p> <p>※ 次回の会議までに、各自でワンコインバスを利用してみて、再度協議することとした。</p>
池野本委員	<p>津別は農村地区含めて全エリア光になっていると思うが、どのような事業なのか。</p>
田村主幹	<p>津別のことは承知していないが、美幌でいえば整備するに当たって商工会議所が中心となって署名をしてもらい、光を引いてもらったという経過がある。</p> <p>それ以外の取組は確認しないとわからないが、例えば西興部村は山間地であるので、行政で光を整備しており、牛舎にカメラを設置して住宅のモニターで見たり、会議をインターネットで行ったりしている。</p>
佐久間主査	<p>整備するに当たっては、国からの補助金はたくさんあるが、整備した後のメンテナンスは補助がない。例えば10年後にメンテナンスをするとしても、その時には無線が今以上のものになっていることもある。その時、なぜ莫大な費用を投じて整備したのかと言われることもある。</p> <p>やっているところは町全体で光を整備してインターネットの環境を整えるだけではなく、加えてケーブルテレビで色々な情報を配信したり、テレビでHPを見られるような取り組みをしている。そこまで莫大な費用をかけてやっている。</p>
池野本委員	<p>光ファイバー自体がゴールではないだろうし、無線がもっと進むかもしれない。</p> <p>IT関係での美幌町の情報発信としてはHPしかないのか。</p>
田村主幹	<p>HPと、天気予報が携帯で見られること、また、防災関係では「あんしんねっと」がある。</p>
池野本委員	<p>他の町ではフェイスブックで町民からの情報を写真付きで送っている。これが災害ではスピーディーに対応できることになる。</p> <p>電話であれば一度現場に行き、戻ってからの対処になるが、先に写真付きで情報をもらえると、事前にある程度想像できるため、準備をして現場に行くことができる。</p> <p>これは災害だけのことではないので、美幌も情報収集する窓口を作ると、正確な情報を掴んで早めに対応できるのではないか。</p>
田村主幹	<p>他の自治体が取り組んでいる状況であるが、美幌も27年度に町のHPのリニューアルを考えており、もっと見やすく皆さんが利用しやすいようなものになっている。併せて、フェイスブックも導入して皆さ</p>

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
佐久間主査	<p>んに情報発信していくことになっている。</p> <p>フェイスブックについては、今年の夏までには実施する。さらにラインやツイッターまでするかはまだ決めていないが、今検討している段階では情報を発信することしか考えていなかったの、写真付きで情報を送ってもらうということは参考になった。</p>
池野本委員	<p>やはり、美幌の中心にリアルタイムで情報収集できれば良い。</p> <p>※ 総務Gの現計画を継続することです承。</p>